

## 第7回 設備サポートセンター整備事業シンポジウム

## 設備サポートセンター整備事業での成果と今後の展開

日時：令和3年1月28日（木）13：30～17：00

場所：Zoomによるオンライン開催

 <https://setubi.ctg.u-toyama.ac.jp/event/toyamasymposium0128/>

併催：研究基盤イノベーション分科会（第2回）9:00～12:00

昨年度、研究基盤イノベーション分科会（IRIS）を宮崎大学様のご協力のもと立ち上げることができ、研究基盤イノベーションに関わる多様なステークホルダー（教員・技術職員・事務職員・URA等）が実質的な成果や問題意識を共有する場として活動を行ってきました。

今年度は、IRISと文部科学省の共同企画で「研究基盤EXPO2021」を2021年1月22日（金）から29日（金）までの1週間にわたり開催することとなり、IRIS主催の企画として、コアファシリティ事業採択校の経営陣をお招きし、各事業構想についてご紹介いただいたのち、経営視点からの研究基盤について議論をする場を設ける運びとなりました。

オンラインでの開催となりますが、大変濃密な3時間となりますので、[QRコード]よりぜひご参加ください。



## シンポジウムプログラム

13:30～17:00

開始 13：30

開催挨拶 13：35

富山大学長 齋藤 滋

来賓挨拶 13：40

富山県商工労働部長 布野 浩久 氏

基調講演Ⅰ 13：45

「共同利用・共同研究体制の強化・充実について」  
文部科学省研究振興局学術機関課  
研究設備係長・研究支援係長 齋藤 正明 氏

基調講演Ⅱ 14：05

「研究基盤政策の動向について（仮）」  
文部科学省科学技術・学術政策局研究開発基盤課  
研究基盤整備係長 水田 剛 氏

事業総括 14：25

富山大学 設備サポート・マネジメントオフィス

パネル討論会 14：45

・第1部 「設備サポートセンター整備事業  
での成果と今後の展開」

・第2部 「今後の継続的大学連携について」

※ファシリテーター：

設備サポート・マネジメントオフィス

※パネラー：

文科省学術機関課

北海道大学/群馬大学/東京工業大学

東京農工大学/名古屋工業大学/京都大学

岡山大学/山口大学/鳥取大学/宮崎大学

休憩 16：00

ポスターセッション 16：10

「これまでの成果と今後の展開」採択20大学

施設見学会(質疑) 16：40

閉会挨拶 16：55

富山大学 理事・副学長 北島 勲

主催：富山大学 <http://www.u-toyama.ac.jp>後援：富山県 <http://www.pref.toyama.jp>

お問合せ：富山大学 設備サポート・マネジメントオフィス

TEL:076-445-6713 E-mail: [setubi@ctg.u-toyama.ac.jp](mailto:setubi@ctg.u-toyama.ac.jp)

申込み

<https://forms.gle/3bPnzGe9uGZkqcem8>